

# ファブリカならではの こだわりを大公開!!

仕上がりも、価格もどちらもナットク!  
車の修理はファブリカだよ!

fabricaの  
こだわり  
1

## クイック鈹金とはダンゼン違う! ファブリカの本格鈹金・塗装!

ファブリカ・ネットワークは、「プロの鈹金・塗装修理の集団」です。  
「45分・60分で直る」というクイック鈹金、簡易補修店ではありません。ファブリカでは、安心して納得できる品質をご提供します。

ファブリカなら上手い!



修理前

【損傷確認】



外装の損傷確認をし、内部(骨格)の損傷を調べるため部品を外します。

【1:車体固定】



車体を固定し、車の骨格いわゆるフレームの部分から修正をします。

【2:鈹金(ひっぱり)】



衝撃で縮んでしまった部分を元どおりに引っ張り出していきます。(寸法どおりミリ単位で合わせていきます。)

【3:鈹金(パネル修正・たたき)】



外部パネルのウラ側から、ハンマーで叩いてへこんだ部分を修正します。さらに様々な工法・技術も駆使して復元します。

【4:復元部分の微調整】



復元部分の外装部品を合わせながら、デコボコした部分を機械で削り微調整をします。

【6:バテ研ぎ】



#80~#120で粗研ぎ後、周辺の旧油膜も同時に研磨し足付けします。バテ研ぎは最も難しい行程で、プロの仕事です。

【5:バテ付け】



バテをつけた部分にペーパー・紙ヤスリ等で削っていきます。

【7:塗装の前準備】



塗装の前準備として、鈹金した部分にサフェーサー(下地剤)やプライマー(密着剤)を塗布します。

【8:パネルの結合】



内部パネルの接合部分に、水やホコリが車内に入るのを防ぐシーリング(溶剤)を打ちます。

【9:調色作業】



塗料メーカーの色データと職人の目で多数の塗料を配合し最適なボディカラーを作ります。

【10:研磨作業】



塗布したサフェーサーの部分を非常に目の細かいペーパーで丁寧に研いでいきます。

【11:塗装作業】



塗装しない部分にマスキング紙で養生を行います。塗装時にホコリが出ないように養生していく技術も必要です。

これが  
本格鈹金・塗装の  
ファブリカ・  
クオリティ



【15:納車】



検査合格後、窓口店舗から品質保証書の発行を行い、納車となります。

【14:検査】



修理場で完成した車をファブリカ本部の専任検査員が厳しく品質チェックを行います。

【13:洗車】



最後に洗車をしながら細かい部分まで仕上がりのチェックを行い完成ですが、ファブリカはこれで終わりません。

【12:部品組付け】



塗料の乾燥とポリッシング(磨き)をし、部品を元通りに組みつけていきます。

**ココが違う!!**  
クイック鈹金はこの工程がないからヘコミごと塗装!だから大きなキズは対応不可。さらには塗装ムラなどのトラブルが!

fabricaの  
こだわり  
2

## ファブリカとディーラーの違いを徹底比較!

その違いは一目瞭然!

fabricaでは	自動車販売店では
ファブリカ独自のシステムで適正価格を決定。中間マージンの大幅カットを実現。	自社の利益を優先するため料金は割高に。さらに、どうしてその料金になるのかが不透明。
厳選された工場で修理するので仕上がりは常に均一で高品質。	外注先の工場の技術力しだいで、仕上がりにはばらつきがある。
お客様のご要望に応じて、プロの立場から最適な修理方法をご提案。当社の厳しい基準をクリアした熟練工が修理をします。	手間のかかる作業をさけパネル部品を全交換する傾向が。最近ではクイック鈹金が多く、材料や道具にもたよりがち。
納期が最短になる加盟工場を選んで発注するため、入庫待ちはなし。スピーディな修理を実現。	入庫は鈹金工場の込み具合しだい。職人の手が空くまで修理を待たされることがある。
ファブリカ本部が、責任をもって品質管理を徹底。さらに1年間の保証制度も完備。	外注工場に任せきりで最終検査をしないことも…。納車後、トラブルが起こって初めて対応。

つまり、買ったお店であっても特別な対応をしてくれない。  
**車の鈹金・塗装は安くて高品質のファブリカがベスト!**